

# ハバツゴ



バッグは、離れて設置したプラスチックボードをめがけてビーンバッグを投げる、的入れゲームです。

子どもからお年寄りまで、車椅子の方でも楽しめるバリアフリーなゲームで、場所を選ばず、屋内外で楽しめ、ルールも簡単で、携帯性に優れており、設置もとても簡単です。初心者でもすぐに取り組み、年齢や性別に関係なく、誰でも簡単に楽しめる軽スポーツです。

## 【人数】

基本は、2チーム(1チーム2名)で行う「チーム戦」だが、1名対1名の「個人戦」もできる。

## 【コート】

ほぼ平坦な所ならどこでもでき、プレーヤーに合わせて距離を設定することができる。

正式競技 6m00cm

[2~4才]2m40cm [5~8才]3m60cm [9~12才]4m50cm [13才以上]5m40cm

## 【ゲームの進め方】

(1) ジャンケンで勝ったチームが、「先攻・後攻」または「ボードの場所」のどちらか1つを決めます。

チーム戦は、メンバーが二手に別れて向かい合います。

(2) ボードを目掛けて各チームが交互にバッグを投げます。投げる際にスローインライン(ボードの前面の延長線上)を踏み越えてはいけません。

(3) 両チームが4個のバッグを交互に投げ、すべて投げ終わったら得点を計算し、1ラウンド終了です。

(4) 次のラウンドは、もう一方のサイドのプレーヤーが同じように交互にバッグを投げます。

先攻は、前ラウンドで得点を取得したチーム、ポジションの選択権は、前ラウンドで負けたチームです。

## 【得点計算方法】

(1) 21点を先取したチームが勝ちとなります。(状況によっては11点先取も可)

(2) ホールに入った場合 = 3点    ボードの上に乗った場合 = 1点

(3) 1ラウンド毎の両チームの合計得点の差を、得点の高かったチームが取得します。

(4) ボードに乗っている相手チームのバッグに当てて穴に入れた場合、自分のチームの得点になります。

(5) 次の場合は得点になりません

- バッグを投げるときにスローインラインを踏み越えた場合
- バッグがボードから落ちた場合
- バッグが床面に触れている場合
- 相手チームによってバッグがボードから落とされた場合